

サポートルーム

学級だより

2024年5月7日 (火)
2024年度5月号

特別支援教室拠点校 町田市立町田第三小学校

さわやかなそよ風が心地よい季節になりました。新年度が始まり早くも一ヶ月が経ちました。サポートルームの指導が始まった当初は緊張していた子供たちですが、少しずつ新しいグループの友達にも慣れ、今では楽しそうに話したり、一緒に活動したりする姿が見られるようになりました。子供たちが自分の良さや強みを見つけ、課題となる部分を乗り越えていけるように全力で支援していきます。

先日は保護者会にお越しいただきありがとうございました。懇談では、保護者の方同士で、年度初めの様子や心配なことなど、情報を共有されていました。また、個人面談が始まりました。面談の中でお話しいただいたことを、日々の指導、支援に活かしていきます。

【お知らせ】

○退級予定児童について、面談やお電話にて保護者の方のご意向を伺います。

退級後の支援などについてもご相談ください。

- ① 4月入級児童（3月退級）→11月（面談またはお電話にて）
- ② 9月入級児童（7月退級）→5月の面談にて
- ③ 1月入級児童（12月退級）→9月（面談またはお電話にて）

*「特例の延長」対象児童は、面談の時期が異なります。

○退級予定の方には個別に声をかけさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

○個人面談や授業公開は、いつでも可能ですので連絡帳やお電話にてお知らせください。



町田第三小学校



低学年「どんな感じ」

アイマスクをして物を触り、感触を言葉で表現しました。タオルやたわしを触り「ふわふわ、もふもふ」、「とげとげ、ちくちく」など、感触や表現の違いを学びました。「私はプルプルが好きです。」と自分が気に入った触り心地を発表しました。



町田第五小学校



低学年「ネームゲーム」

これから一緒に勉強する友達と自己紹介をするゲームをしました。最初はドキドキしているようでしたが、だんだん「じゃんけんしてください！」と友達に自分から言葉をかけに行くことができました。友達の好きなものが分かったと嬉しそうでした。



南第一小学校



低学年「ネームゲーム」

友達と自己紹介をし合う活動を行いました。「ぼくの名前は□□です。よろしく願います。」と相手に聞こえるようにはっきり自分の名前を言うことができました。また「△△さんもゲームが好きなんだ。」と友達との共通点も見つけていました。

高学年「言葉で伝えよう」

衝立の向こうの友達に、言葉だけで人物絵の服装や持ち物について伝えました。「黒色の半ズボンをはいています。」「右手に黄色の水玉模様の傘を持っています。」と色や形、模様、左右などの特徴をとらえて友達に分かりやすく伝えることができました。

高学年「もっと知ろう、友達のこと」

グループの友達ともっと仲良くなるために、友達との共通点を探しました。「えっと、じゃがいもが好きの人!」「ゲームが好きの人。」など、お互いに質問をしていきました。共通点が見つかる「そうなのか!」「知らなかった!」と笑顔で話していました。

高学年「ジェスチャーゲーム1」

ジェスチャーを見て、何をしているところなのか当てる活動をしました。動きをよく見て、「分かった!」と答えが分かったときにはとても嬉しそうでした。「〇〇さんの大きく動くところが良かったです。」と友達の良いところも見つけることができました。